

事 務 連 絡
平成 31 年 1 月 7 日

関係団体の長 殿

栃木労働局労働基準部
健康安全課長

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

標記につきましては、平成 30 年 12 月 6 日付け栃労発基 0107 第 3 号の 2「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」により栃木労働局長から通知したところですが、当該化学物質に関する下記の資料を送付いたしますので、貴会傘下会員又は傘下事業場への周知の参考として御活用いただければ幸甚に存じます。

記

- 別紙 1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧
- 別紙 2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

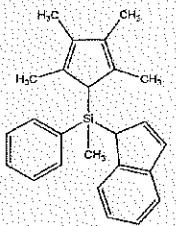
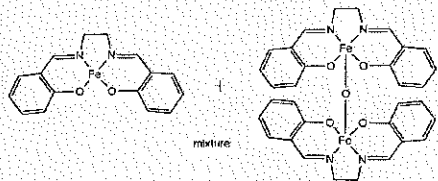
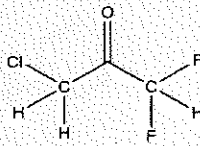
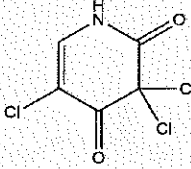
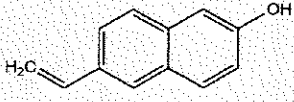
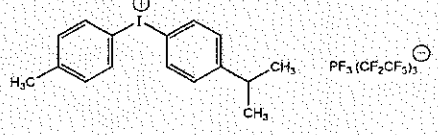
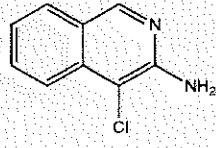
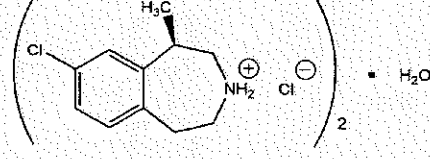
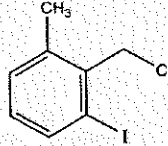
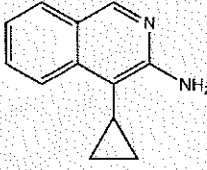
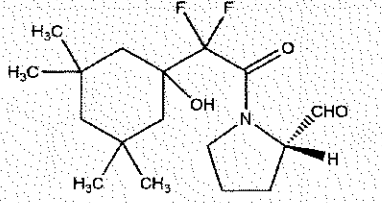
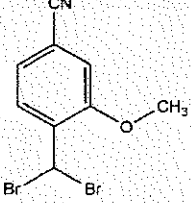
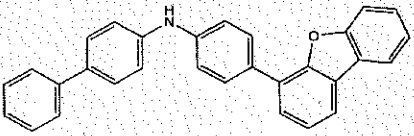
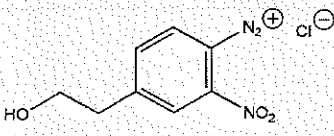
別紙1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法官報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造式	性状	用途の例
1	平成29年12月27日 厚生労働省告示第 364号	1H-インデン-1-イル(メチル)(フェニル)(2,3,4,5-テトラメチルシクロペンタ-2,4-ジエン-1-イル)シラン	別添参照	褐色液体	触媒の中間体
2	26412	[2,2'-[エチレンビス(テザン-1-イル-1-イリデン)- <i>N,N</i> -ジアン-1-イル-1-イリデン]]ビス(フェニルキト- <i>K</i> (<i>O</i>))鉄とル- <i>N</i> -オキシド-ビス(2,2'-[エチレンビス(テザン-1-イル-1-イリデン)- <i>N,N</i> -ジアン-1-イル-1-イリデン]]ビス(フェニルキト- <i>K</i> (<i>O</i>))鉄の混合物	別添参照	黄褐色粉末	触媒
3	26426	3-クロロ-1,1-ジフルオロエチレンの水溶液	別添参照	透明液体	医薬品中間体
4	26482	3,3,5-トリクロロピリジン-2,4(1 <i>H</i> ,3 <i>H</i>)-ジオン	別添参照	黄色粉末	医薬品原薬の中間体
5	26507	6-ビニルナフタレン-2-オール	別添参照	白色～淡黄色固体	製造中間体
6	26591	(4-インダロピルフェニル)(4-トリル)ヨードニウムトリフルオロ[トリス(ペンタフルオロエチル)]- λ ⁵ -ホスワテヌイト	別添参照	淡橙色固体	光酸発生剤
7	26638	4-クロロイキリル-3-アミン	別添参照	薄黄色固体	医薬品中間体
8	26657	(1 <i>R</i>)-8-クロロ-1-メチル-2,3,4,5-テトラヒドロ-1 <i>H</i> -3-ベンゾセピレン-3-イラム=クロム=水(2/1)	別添参照	白色粉末	医薬品
9	26659	2-(クロマチル)-3-ヨートリルエン	別添参照	淡褐色固体	治験原薬の中間体
10	26674	4-ジクロロピルイキリル-3-アミン	別添参照	黄緑色固体	医薬品中間体
11	26691	(2 <i>S</i>)-1-[2,2-ジフルオロ-2-(1-ヒドロキシ-3,3,5,5-テトラメチルシクロヘキシル)アセチル]ピリジン-2-カルボアルデヒド	別添参照	白色粉末	製造中間体
12	26698	4-(ジプロモメチル)-3-メキシベンゾニトリル	別添参照	褐色粉末	医薬品中間体
13	26702	<i>N</i> -[4-(ジベンゾ[<i>b</i> , <i>d</i>]フラン-4-イル)フェニル]ピフェニル-4-アミン	別添参照	白色粉末	有機E1材料中間体
14	26745	4-(2-ヒドロキシエチル)-2-ニトロベンゼンジアルデヒドを主成分とする、亜硝酸ナトリウムと2-(4-アミノ-3-ニトロフェニル)エタノールと塩化水素の反応生成物	別添参照	黒色液体	ポリマー原料の中間体
15	26785	3-(プロモメチル)フラ-3-エノン-1-イル=クロヒオチア- <i>N</i> - <i>O</i>	別添参照	暗褐色液体	合成化学品原料
16	26995	(2-フルオロ-4-ニトロフェニル)アセトニトリル	別添参照	黄色固体	治験薬中間体
17	26996	[(1 <i>R</i> ,2 <i>S</i>)-2-(3-フルオロフェニル)-2-[(トリルオキシ)メチル]シクロピリル]メチルアセテート	別添参照	粉末	医薬品原薬の中間体
18	27009	ペンタ-2-イノン-1-オールの臭素化反応生成物の1-プロモペンタ-2-イノン精製時の蒸留残渣	-	橙色～褐色液体	廃棄物
19	27089	平成30年9月27日 厚生労働省告示第 135号	別添参照	淡黄色～褐色	合成樹脂原料

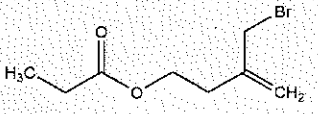
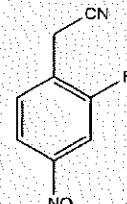
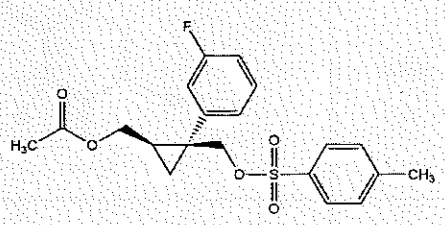
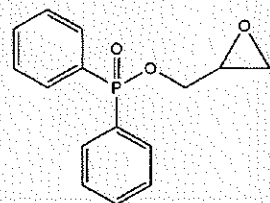
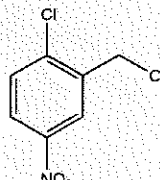
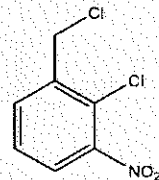
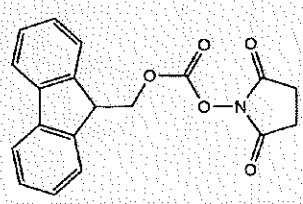
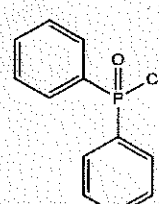
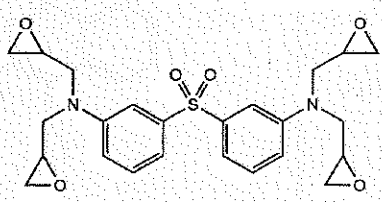
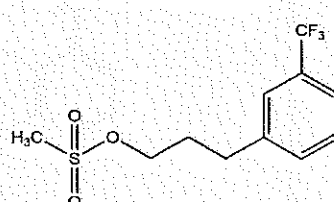
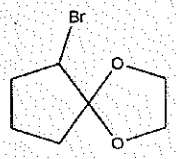
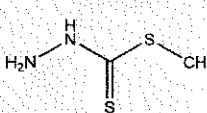
別紙 1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法官報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造式	性状	用途の例
20	27100 338号	1-クロロ-2-(クロロメチル)-4-ニトロベンゼン	別添参照	淡黄色結晶	農業中間体
21	27101	2-クロロ-1-(クロロメチル)-3-ニトロベンゼン	別添参照	淡黄色結晶	農業中間体
22	27112	2,5-ジオキソピロリジン-1-イル=9H-フルオレン-9-イルメチル=カルボナート	別添参照	白色固体	電子材料
23	27126	ジフェニルホスフィンイル=クロロリン	別添参照	黄色~黄褐色	合成樹脂原料
24	27157	N, N, N', N'-テトラキス(オキシラン-2-イルメチル)-3, 3'-スルホニルジアニリンを主成分とする, 2-(クロロメチル)オキシランと3, 3'-スルホニルジアニリンと3, 4'-スルホニルジアニリンの縮合反応生成物	別添参照	黄色粘性状液体	電子材料
25	27174	3-[3-(トリフルオロメチル)フェニル]プロピル=メタンスルホナート	別添参照	白~微褐色固体	医薬品中間体
26	27233	6-プロモ-1, 4-ジオキサスピロ[4. 4]ノナン	別添参照	微黄色液体	医薬品中間体
27	27261	メチル=ヒドラジニカルボジチオアレート	別添参照	白色固体	医薬品中間体
28	27262	メチル=6-(プロペ-2-イル)-1-イルオキシ)-2-メチルトレート	別添参照	茶褐色結晶	電子材料原料

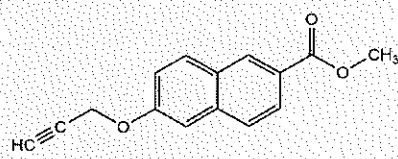
別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
26401		26412	
26426		26482	
26507		26591	
26638		26657	
26659		26674	
26691		26698	
26702		26745	 <p>main component</p>

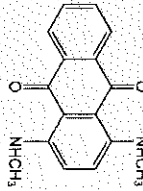
別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
26785	 <chem>CCOC(=O)C=C(Br)C</chem>	26995	 <chem>N#CCCC1=CC=C(F)C(=C1)[N+](=O)[O-]</chem>
26996	 <chem>CC1(C)C(C2=CC=C(C=C2)F)C(C3=CC=C(C=C3)S(=O)(=O)C)O1</chem>	27089	 <chem>C1OC1OCCOP(=O)(C2=CC=CC=C2)C3=CC=CC=C3</chem>
27100	 <chem>ClCC1=CC=C(Cl)C(=C1)[N+](=O)[O-]</chem>	27101	 <chem>ClCC1=CC=C(Cl)C(=C1)[N+](=O)[O-]</chem>
27112	 <chem>C1CC(=O)N(C1)OC2=CC=C3C=C4C=CC=C4C5=CC=C3C25</chem>	27126	 <chem>ClP(=O)(C1=CC=CC=C1)C2=CC=CC=C2</chem>
27157	 <chem>C1OC1CN(C2=CC=C(C=C2)S(=O)(=O)C3=CC=C(C=C3)N(C4OC4)C5OC5)C6OC6</chem>	27174	 <chem>COS(=O)(=O)CCc1ccc(C(F)(F)F)cc1</chem>
27233	 <chem>BrC1CCC2OC1OCC2</chem>	27261	 <chem>CN=C(S)S</chem>

別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
27262	 <p>The image shows the chemical structure of 1-(2-ethynylethoxy)naphthalen-8-yl methyl ester. It consists of a naphthalene ring system. At the 1-position, there is an ethoxy group (-O-CH₂-CH₂-) which is further substituted with an ethynyl group (-C≡CH). At the 8-position, there is a methyl ester group (-COO-CH₃).</p>		

別紙2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

化学法・安衛法 官報公示整理番号	CAS N O.	名 称	構造式等	常温の性状等 (固体、液 体、気体)	用途	変異原性試験結果の概要 ※1	出典
5-5119	2175-44-7	ソルベント フルー-78		固体 融点：- 沸点：- 蒸気圧：-		Ancs試験最大比活性値： $3.9 \times 10^3 \text{rev./mg}$	厚生労働省

※1 各変異原性試験の判断基準

- 微生物を用いる変異原性試験 (Ames試験) において強い変異原性が認められるとする比活性値は、概ね1,000 (revertants/mg) 以上
- は乳類培養細胞を用いる染色体異常試験において強い染色体異常誘発性を示すと評価する濃度は、D₅₀値が概ね0.01 (mg/ml) 以下
- マウスリンフォーマT試験では、いずれかの試験系で突然変異頻度が陰性対照の4倍、又は陰性対照より 400×10^{-6} を超えて増加している場合、強い陽性と判断
- in vivo 小核試験で陽性が出た場合には、強い陽性と判断